平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名　株式会社 ビケンテクノ　　上場取引所　東
コード番号　9791　URL　http://www.bikentechno.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 梶山 龍誠
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 三木 悟　TEL 06-6380-2141

四半期報告書提出予定日　平成25年11月12日　配当支払開始予定日　平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,370	18.8	860	40.2	775	28.0	398	27.1
25年3月期第2四半期	12,937	4.2	614	26.5	606	22.2	313	△0.1

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　396百万円　(27.8%)　25年3月期第2四半期　310百万円　(3.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	52.78	―
25年3月期第2四半期	41.53	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	26,092	12,097	46.4	1,603.57
25年3月期	27,615	11,754	42.6	1,558.17

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　12,097百万円　25年3月期　11,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
26年3月期	―	10.00			
26年3月期(予想)			―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	12.2	1,200	15.6	1,150	16.2	500	13.8	66.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	7,718,722 株	25年3月期	7,718,722 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	174,859 株	25年3月期	174,859 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,543,863 株	25年3月期2Q	7,543,871 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界は、景気が回復しつつある中ではありましたが、エネルギーコストや輸入原材料の価格上昇により、お客様である企業のコスト削減ニーズは引き続き強く、厳しい状況で推移いたしました。

こうした状況の下、当社グループにおきましては、顧客の省エネニーズに対応するため、ファシリティマネジメントに重点を置いた営業展開を進めております。また、機械化や仕様の見直しをお客様に提案し、作業の効率化を進めつつ品質向上に努めております。

当第２四半期連結累計期間におきましては、不動産事業において、当社にて付加価値を高めた物件の売却を行ったことや、ビルメンテナンス事業において、業務拡大や新規受注がありました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は153億70百万円（前年同期比18.8％増）、経常利益は7億75百万円（前年同期比28.0％増）、四半期純利益は3億98百万円（前年同期比27.1％増）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

①　ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス部門においては、顧客の省エネニーズに対応するため、ファシリティマネジメントに重点を置いた営業展開を進めるなど、安定的に業務を遂行しております。また、機械化や仕様の見直しをお客様に提案し、作業の効率化を進めつつ品質向上に努めております。サニテーション部門においては、工場の稼働状況に合わせた柔軟な対応や作業品質、価格等について、お客様より総合的に評価いただいており、食品工場の稼働率アップや工場新設への対応により、業容を拡大しております。

海外においては、連結子会社であるSINGAPORE BIKEN PTE.LTD.が、シンガポール住宅開発局（HDB）から受託している業務を引き続き遂行するとともに、日系企業からも修繕関連業務等を受託しており、さらなる業務拡大へ向け営業活動に注力しております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は106億22百万円（前年同期比3.4％増）、セグメント利益は11億51百万円（前年同期比5.0％増）となりました。

②　不動産事業

不動産事業においては、不動産の売買、仲介及び保有している不動産の賃貸などを行っております。

保有物件は、物件の付加価値を高め計画的に売却しております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は27億57百万円（前年同期比453.0％増）、セグメント利益は3億3百万円（前年同期比162.6％増）となりました。

③　介護事業

介護事業においては、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っております。

当社グループでは、メルシー緑が丘（大阪府豊中市）、メルシーますみ（大阪府池田市）、かおりの里（滋賀県大津市）、メルシー東戸塚（横浜市戸塚区）を運営しており、入居者様・ご家族様の立場に立ってサービスを提供しております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は5億91百万円（前年同期比5.8％減）、セグメント損失は10百万円（前年同期は4百万円のセグメント損失）となりました。

④　フランチャイズ事業

フランチャイズ事業においては、前連結会計年度の３月にツタヤの１店舗及びプロントの１店舗を売却したことにより売上・利益は減少いたしましたが、既存店舗の運営効率化を推し進めております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は13億72百万円（前年同期比10.2％減）、セグメント利益は72百万円（前年同期比21.5％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は152億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億50百万円の減少となりました。これは主に販売用不動産が18億7百万円減少し、現金及び預金が6億63百万円増加したことによるものであります。固定資産は108億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億72百万円減少いたしました。

この結果、総資産は260億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億22百万円減少いたしました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は84億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億88百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が4億40百万円、一年以内返済予定の長期借入金が3億34百万円減少したことによるものであります。固定負債は55億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億76百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9億29百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は139億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億65百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は120億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億42百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益3億98百万円及び剰余金の配当75百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.4％（前連結会計年度末は42.6％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年５月10日公表の「平成25年３月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第１四半期連結会計期間より、SINGAPORE BIKEN PTE.LTD.は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,708,247	5,371,476
受取手形及び売掛金	2,645,471	2,591,269
商品及び製品	161,216	155,475
販売用不動産	6,348,057	4,540,339
仕掛品	57,550	7,813
原材料及び貯蔵品	35,375	34,678
その他	3,514,099	3,525,808
貸倒引当金	△877,228	△984,204
流動資産合計	16,592,788	15,242,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,379,303	3,311,009
土地	5,360,581	5,361,254
その他（純額）	405,156	415,471
有形固定資産合計	9,145,041	9,087,735
無形固定資産	289,019	271,431
投資その他の資産		
その他	1,702,493	1,594,400
貸倒引当金	△113,848	△103,269
投資その他の資産合計	1,588,645	1,491,130
固定資産合計	11,022,706	10,850,298
資産合計	27,615,494	26,092,955

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,375,187	1,330,900
短期借入金	2,400,000	1,960,000
1年内償還予定の社債	170,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	2,833,096	2,498,172
未払法人税等	272,006	296,817
賞与引当金	226,998	227,689
その他	2,022,701	1,978,077
流動負債合計	9,299,989	8,411,656
固定負債		
社債	120,000	60,000
長期借入金	4,607,883	3,678,201
退職給付引当金	487,654	493,518
役員退職慰労引当金	225,474	226,108
その他	1,119,837	1,126,320
固定負債合計	6,560,849	5,584,149
負債合計	15,860,839	13,995,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,852,220	1,852,220
利益剰余金	8,106,385	8,446,602
自己株式	△78,463	△78,463
株主資本合計	11,688,943	12,029,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,712	65,358
為替換算調整勘定	―	2,630
その他の包括利益累計額合計	65,712	67,988
純資産合計	11,754,655	12,097,149
負債純資産合計	27,615,494	26,092,955

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	12,937,596	15,370,071
売上原価	10,275,398	12,476,690
売上総利益	2,662,197	2,893,381
販売費及び一般管理費	2,048,155	2,032,621
営業利益	614,042	860,759
営業外収益		
受取利息	25,110	34,690
受取配当金	3,740	3,955
持分法による投資利益	6,159	5,809
その他	39,285	40,102
営業外収益合計	74,295	84,558
営業外費用		
支払利息	49,579	43,102
支払手数料	18,651	19,156
貸倒引当金繰入額	6,986	104,962
その他	6,958	2,403
営業外費用合計	82,176	169,624
経常利益	606,160	775,693
特別利益		
固定資産売却益	657	－
特別利益合計	657	－
特別損失		
固定資産除却損	－	2,544
投資有価証券評価損	－	20,060
会員権評価損	1,000	－
特別損失合計	1,000	22,605
税金等調整前四半期純利益	605,818	753,087
法人税、住民税及び事業税	180,503	271,673
法人税等調整額	112,011	83,277
法人税等合計	292,514	354,951
少数株主損益調整前四半期純利益	313,304	398,136
四半期純利益	313,304	398,136

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	313,304	398,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,008	△353
為替換算調整勘定	―	△1,193
その他の包括利益合計	△3,008	△1,546
四半期包括利益	310,295	396,589
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	310,295	396,589
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。